

令和7年度第2回茅ヶ崎市青少年問題協議会 次第

日時 令和8年2月6日(金) 14時30分～16時30分

会場 茅ヶ崎市役所分庁舎6階 コミュニティホール集会室

1 開 会

2 挨拶

3 議 事

(1) 報告事項

(報告1) 令和8年度茅ヶ崎市青少年対策取組方針に基づく事業計画について資料1

(報告2) ヤングケアラー支援についてのアンケート結果に係る報告資料2

(2) 協議事項

(議 題) 不登校児童・生徒への支援、居場所づくりについて資料3

(概要) 令和6年度の文部科学省の児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査では、小・中学校における不登校児童・生徒数は過去最多の35万3970人と発表されており、全国的な課題となっています。

文部科学省では不登校により学びにアクセスできない子どもたちをゼロにすることを目指し、以下の3つの柱を推進し、誰一人取り残されない学びの保障を社会全体で実現するため、COCOLOプランを令和5年3月に策定しました。

- 1 不登校の児童生徒全ての学びの場を確保し、学びたいと思った時に学べる環境を整える
- 2 心の小さなSOSを見逃さず、「チーム学校」で支援する
- 3 学校の風土の「見える化」を通して、学校を「みんなが安心して学べる」場所にする

本市では、令和6年度における市内小・中学校の不登校児童・生徒が669人(小学校258人、中学校411人)にのぼり、増加傾向にあります。以上のことから、本市においても、不登校児童・生徒への支援、居場所づくりは大きな課題・問題であり、関係行政機関や各団体の現状や取組事例の共有、提案、意見交換等を行い、課題解決に向けた契機といたします。

4 その他

5 閉 会